

# (5)市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

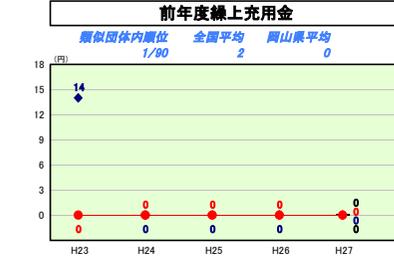
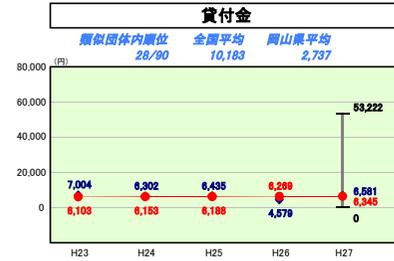
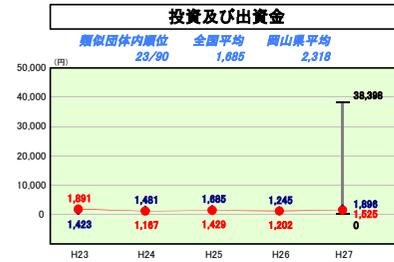
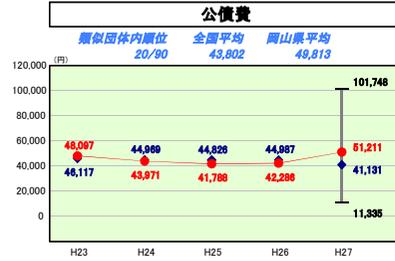
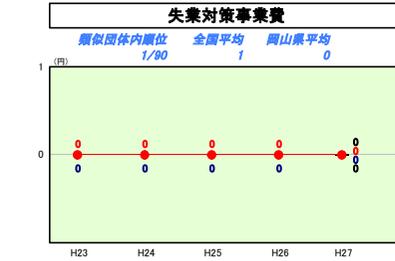
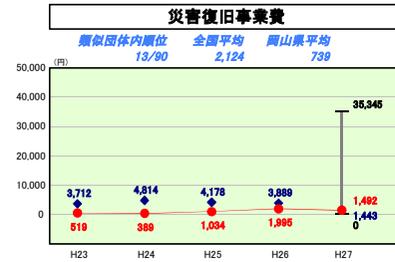
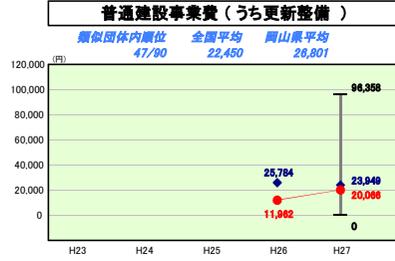
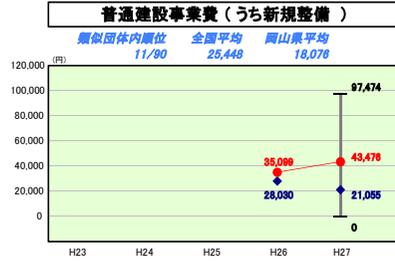
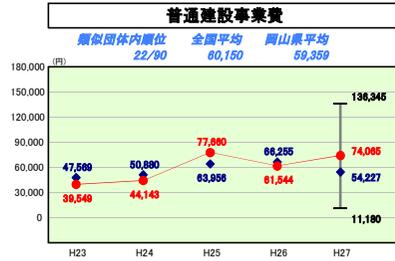
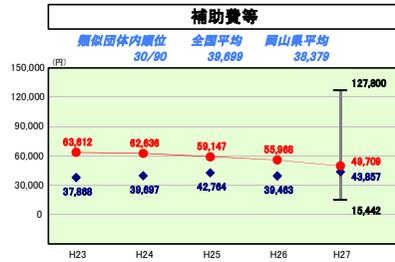
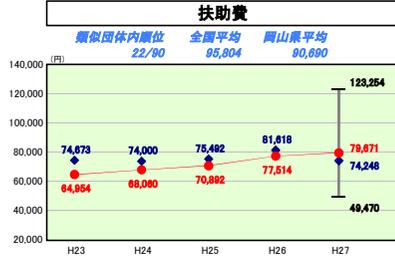
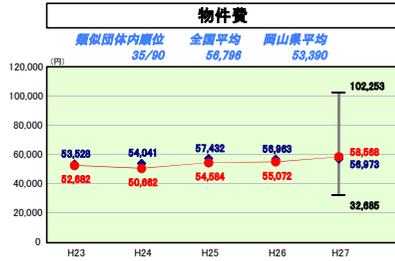
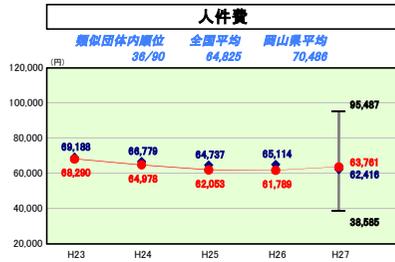
平成27年度

岡山県笠岡市

人口	51,219人 (H28.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	50,861人 (H28.1.1現在)	連結実質赤字比率	-%
面積	136.39km <sup>2</sup>	実質公債費比率	6.5%
歳入総額	23,879,668千円	実負担比率	65.2%
歳出総額	23,298,658千円	市町村類型	H23 II-1 H24 II-1 H25 II-1
実収支	481,090千円	(年度毎)	H26 II-1 H27 II-2
標準財政規模	13,547,751千円		
地方債残高	22,515,006千円		

- 当該団体値
- ◆ 類似団体内平均値
- ┌ 類似団体内の最大値及び最小値

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



#### 性質別歳出の分析

人件費は定年退職者の増により退職金が前年度比12.7%増となったため、一人当たりでは1,972円増となっている。物件費は臨時職員等賃金の増や道路台帳補正業務の増により前年度比4.9%増となり、一人当たりでは3,496円増となっている。維持補修費は道路や橋りょうなどの施設の老朽化が進んでおり、前年度比8.1%増と年々増加傾向となり、一人当たりでは442円増となっている。補助費は全体的に増加傾向であるが、障害福祉サービスや私立保育所委託料などの増により前年度比1.4%増となり、一人当たりでは2,157円の増となっている。普通建設事業費はデジタル防災無線整備事業やテニスコート等整備事業などの大規模事業により前年度比18.7%増となり、一人当たりでは12,521円増となっている。公債費は給食センター建設用地を特別会計から一般会計へ買戻したことによる繰上償還により前年度比19.5%増、一人当たりでは8,925円増となっている。積立金は退職手当準備基金、財政調整基金へ積立ができたことにより前年度比129.6%増、一人当たりでは1,472円増となっているが、類似団体平均と比較するとかなり低い水準となっている。繰出金は下水道事業への繰出しが9.1%減となっているが、国保、介護、後期高齢特別会計への繰出しが増となっているため、全体では0.3%増、一人当たりでは983円増となっている。